### 研究の全体像

#### 基礎研究

- ①焙焼条件と浸出条件(前処理として酸化焙焼またはメカノケミカル処理を含む)の検討(担当:芝田、新苗)
- ②W の抽出条件と晶析剥離条件の検討(担当:芝田、村山、古山)
- ③Co の抽出条件と晶析剥離条件の検討(担当:新苗、村山、古山)

### 改良研究と展開研究

- ①酸化焙焼工程をメカノケミカル処理 に置換する検討・省エネルギー型プロセスへ(担当:芝田、村山)
- ②W と類似の性質を持つ Mo、V を含む廃触媒処理への研究の拡張と展開(担当:芝田、村山)

# プロセスの実証試験と 他分野への展開

- ①基礎研究で得られた処理プロセスについて 小型抽出装置による実証試験を行う。(担 当:芝田、村山)
- ②石油脱硫触媒には、Mo、V、Co、Ni などの レアメタルが含まれており、2年間で研究し た成果を廃触媒処理に適用する。(担当:芝 田、村山)

### プロセスの評価

- ①性能評価(担当:芝田、村山、前田\*)
- ②コスト評価(担当:芝田、新苗、前田\*)
- ③環境評価(担当:村山、新苗、古山、前田\*)
- ④廃触媒への応用の評価(担当:芝田、村山) \*研究協力者:日清鉱業(株)

## 基礎研究の概要



